

## 1. アンケート結果

### 2026 年度国内ダイカスト受注動向

I アルミニウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

II 亜鉛ダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

III マグネシウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

表1 2026 年度国内ダイカスト受注動向 アンケート結果

単位 (%)

ダイカストの用途	I アルミニウム			II 亜鉛			III マグネシウム		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1. 一般機械用	3.3	0.2	1.7	-1.7	-6.9	-3.9	5.8	6.0	5.9
2. 電気機械用	-2.0	1.0	-0.4	8.1	18.4	13.2	-20.4	-33.6	-27.0
3. 自動車用	1.8	4.3	3.1	-4.2	-4.5	-4.4	-18.8	-26.7	-22.7
4. 二輪自動車用	-19.8	-7.7	-13.8	-2.7	0.0	-1.3	50.0	0.0	20.0
5. その他用	27.5	14.1	20.1	-2.5	6.5	1.8	-2.3	-1.3	-1.8
6. 全体	1.6	3.9	2.8	-1.7	2.5	0.4	-10.8	-18.3	-14.5

\* 上期：本年4月～9月、下期：本年10月～来年3月、通期：本年4月～来年3月

#### (アンケート結果に対するコメント)

アルミニウムは、『ユーザーの生産量の増加』による受注増加が見込まれ、前年比2.8%の増加となった。

亜鉛については、『ユーザーの生産量の増加』が見込まれ、前年比0.4%の微増となった。

マグネシウムについては、『ユーザーの生産量の減少』が見込まれ、前年比14.5%の減少となった。

なお、マグネシウムに関しては、社数が少なく、1社の数値で大きく変動することがあることを申し添える。